



製品名: ガーデンアージラン液剤 (アシュラム液剤)

SDS No. A-1190

# 安全データシート

作成日 2019年2月26日

JIS Z 7253/GHS 分類マニュアル(改訂6版)に準拠

改訂日 2022年6月15日②

## 1 化学品及び会社情報

- 1.1 製品名: ガーデンアージラン液剤 (アシュラム液剤)
- 1.2 用途: 除草剤
- 1.3 会社情報: 会社名 石原産業株式会社  
 住所 大阪市西区江戸堀一丁目3番15号  
 担当部門 三重県四日市市石原町1番地  
 石原産業株式会社 環境安全衛生統括グループ  
 電話:059-345-6205 FAX:059-345-6206
- 1.4 緊急連絡先: 会社名 石原産業株式会社 バイオサイエンス事業本部 生産技術部  
 電話:059-345-6118 FAX:059-345-6180
- 1.5 作成日: 2019年2月26日  
 改訂日: 2022年6月15日②

本製品(農薬)の使用に関するお問合せ先: 石原テレホン相談室 0120-1480-57(フリーダイヤル)

## 2 危険有害性の要約

### 2.1 化学品の GHS 分類

JIS Z 7253 / GHS 分類マニュアルによる分類(改訂6版)

物理化学的危険性:

爆発物	区分に該当しない
可燃性ガス	区分に該当しない
エアゾール	区分に該当しない
酸化性ガス	区分に該当しない
高压ガス	区分に該当しない
引火性液体	分類できない
可燃性固体	区分に該当しない
自己反応性化学品	区分に該当しない
自然発火性液体	分類できない
自然発火性固体	区分に該当しない
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	区分に該当しない
酸化性液体	分類できない
酸化性固体	区分に該当しない
有機過酸化物	区分に該当しない
金属腐食性物質	分類できない
鈍性化爆発物	区分に該当しない

健康に対する有害性:

急性毒性(経口)	区分に該当しない
急性毒性(経皮)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:ガス)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:粉じん及びミスト)	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分に該当しない
呼吸器感受性	分類できない
皮膚感受性	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない



製品名: ガーデンアーザラン液剤 (アシュラム液剤)

SDS No. A-1190

# 安全データシート

作成日 2019年2月26日

JIS Z 7253/GHS 分類マニュアル(改訂6版)に準拠

改訂日 2022年6月15日②

環境に対する有害性:

水生環境有害性 短期(急性)

区分3

水生環境有害性 長期(慢性)

分類できない

オゾン層有害性

分類できない

## 2.2 GHS ラベル要素

JIS Z 7253 / GHS 分類マニュアル(第6改訂版)による表示

絵表示又はシンボル: 該当なし

注意喚起語: 該当なし

危険有害性情報: H402 水生生物に有害

注意書き:

【安全対策】 安全対策については、「7. 取扱い及び保管上の注意」、「8. ばく露防止及び保管措置」を参照。

P273 環境への放出を避けること

【応急措置】 応急処置については、「4. 応急措置」、「5. 火災時の措置」を参照。

【保管】 保管については、「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照。

【廃棄】 廃棄については、「13. 廃棄上の注意」を参照。

P501 内容物/容器を国/都道府県/市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。

## 2.3 その他の危険有害性: 特になし

## 3 組成及び成分情報

3.1 化学物質・混合物の区別: 混合物

3.2 成分:

一般名	アシュラム	展着剤、水等
化学名	N-メトキシカルボニルスルファニルアミドナトリウム	非公開
含有率	37.0 %	63.0 %
官報公示整理番号 化審法	(9)-2098	全成分登録保証
官報公示整理番号 安衛法	既存	全成分登録保証
CAS No.	2302-17-2	非公開

## 4 応急措置

### 4.1 応急措置の記載

眼に入った場合:

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診察を受けること。

皮膚に付着した場合:

直ちに水で洗い流した後、石鹼でよく洗う。洗浄後、皮膚に異常がある場合は医師の手当を受ける。衣服類は汚染物を洗い落として着用する。

吸入した場合:

被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。多量の水、温水、またはうがい薬を用いてうがいをさせ医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合:

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪いときは、医師に連絡すること。

4.2 最も重要な兆候及び症状: データなし

4.3 医師に対する特別な注意事項: データなし



## 5 火災時の措置

- 5.1 適切な消火剤: 粉末消火剤、二酸化炭素、泡、砂など
- 5.2 使ってはならない消火剤: 直接の棒状注水 (飛散及び火災の延焼を避けるため)
- 5.3 特有の危険有害性: 火災時には、刺激性で有害なガスを放出する可能性がある。
- 5.4 特有の消火方法: 消火作業時には火元の燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、風上から行き、煙を吸入しないように注意する。火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。危険でなければ火災区域から容器を移動させる。
- 5.5 消火を行う者の保護具及び予防措置: 消火作業の際には、呼吸器用保護具、保護帽、保護メガネ、保護手袋、耐火性防護服を着用する。

## 6 漏出時の措置

- 6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置: 風下の人を避難させ、風上より作業する。密閉された場所に立ち入る前に換気する。直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離し、関係者以外の立ち入りを禁止する。漏出物の処理を行う際には、適切な保護具(『8.暴露防止及び保護措置』の項を参照)を着用する。
- 6.2 環境に対する注意事項: 漏出した物質が河川、湖沼、海域及び養殖池、植栽地、畑作業に飛散、流入しないよう注意する。
- 6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材: 機材:少量の場合は、吸着剤(おがくず、上。砂・ウエス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等によく拭き取る。大量の場合は、周辺を土砂で覆って流出を防止し、安全な場所に導いてから回収する。本品は多少金属を腐食するため、金属容器は使用しないこと。
- 6.4 二次災害の防止措置: 全ての着火源(熱、火花、裸火、高温、静電気放電等)を取り除く。排水溝、下水溝、地下室及び閉鎖場所への流入を防ぐ。本品は多少金属を腐食するため、金属容器は使用しないこと。

## 7 取扱い及び保管上の注意

- 7.1 取扱い:
- 技術的対策: 局所排気、全体換気を行う。(『8.暴露防止及び保護措置』を参照)
- 安全取扱い注意事項: ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。  
必要なとき以外は、環境への放出を避けること。
- 接触回避: データなし
- 衛生対策: この製品を使用するときは、飲食又は喫煙をしないこと。  
取扱い後は、手をよく洗うこと。
- 7.2 保管:
- 安全な保管条件: 容器に密閉して換気の良い場所で保管すること。  
施錠して保管すること。
- 安全な容器包装材料: データなし

## 8 ばく露防止及び保護措置

- 8.1 許容濃度等:
- 管理濃度: 設定されていない
- 許容濃度: 設定されていない
- 8.2 設備対策: 局所排気装置の設置、設備の密閉化、又は全体換気を適正に行う。  
取扱い作業場の近くに手洗い、洗眼設備、安全シャワー等を設置すること。
- 8.3 保護具:
- 呼吸用保護具: 農業用マスク
- 手の保護具: 保護手袋
- 目、顔面の保護具: 保護メガネ
- 皮膚及び身体の保護具: 定められた作業衣、安全靴を着用する。



## 安全データシート

**9 物理的及び化学的性質**

9.1	物理状態:	液体
9.2	色:	黄褐色
9.3	臭い:	データなし
9.4	融点/凝固点:	データなし
9.5	沸点又は初留点及び沸騰範囲:	データなし
9.6	可燃性:	データなし
9.7	爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界:	データなし
9.8	引火点:	データなし
9.9	自然発火点:	データなし
9.10	分解温度:	データなし
9.11	pH:	7.6 (5倍希釈液)
9.12	動粘性率:	1.092mPa·s (20°C)
9.13	溶解度:	データなし
9.14	n-オクタノール/水分配係数:	データなし
9.15	蒸気圧:	データなし
9.16	相対密度:	1.17~1.23 (20 °C)
9.17	相対ガス密度:	データなし
9.18	粒子特性:	データなし

**10 安定性及び反応性**

10.1	反応性:	通常状態で安定である。
10.2	化学的安定性:	規則性に従った保管・条件下では危険有害反応を起こさない。
10.3	危険有害反応可能性:	通常の保管取扱い条件下では危険有害反応を起こさない。
10.4	避けるべき条件:	高温、静電気、火気などの着火源
10.5	混触危険物質:	情報なし (危険有害性のある解生成物:通常の保管・取扱い条件下では危険有害な分解生成物はない。なお、燃焼すると刺激性で有毒なガスを生成する可能性がある。)
10.6	危険有害な分解生成物:	データなし

**11 有害性情報**

11.1	急性毒性:	経口 LD <sub>50</sub> >10,000 mg/kg (ラット♂、♀) 経皮 LD <sub>50</sub> >2,500 mg/kg (ラット♂、♀) 吸入 データなし
11.2	皮膚腐食性/刺激性:	刺激性なし (ウサギ)
11.3	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:	刺激性なし (ウサギ)
11.4	呼吸器感作性又は皮膚感作性:	呼吸器 データなし 皮膚 感作性なし
11.5	生殖細胞変異原性:	データなし
11.6	発がん性:	データなし
11.7	生殖毒性:	データなし
11.8	特定標的臓器毒性(単回ばく露):	データなし
11.9	特定標的臓器毒性(反復ばく露):	データなし
11.10	誤えん有害性:	データなし



製品名: ガーデンアージラン液剤 (アシュラム液剤)

SDS No. A-1190

# 安全データシート

作成日 2019年2月26日

JIS Z 7253/GHS 分類マニュアル(改訂6版)に準拠

改訂日 2022年6月15日②

## 12 環境影響情報

- 12.1 生態毒性: 水生環境有害性 短期(急性)
- |        |                   |                   |
|--------|-------------------|-------------------|
| コイ     | LC <sub>50</sub>  | >1000 mg/L(96 時間) |
| オオミジンコ | EC <sub>50</sub>  | 370 mg/L(48 時間)   |
| 藻類     | ErC <sub>50</sub> | 73 mg/L(72 時間)    |
- 水生環境有害性 長期(慢性)
- データなし
- 12.2 残留性・分解性: データなし
- 12.3 生体蓄積性: データなし
- 12.4 土壤中の移動性: データなし
- 12.5 オゾン層への有害性: 本品の成分はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

## 13 廃棄上の注意

- 内容物/容器を国/都道府県/市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。
- 13.1 内容物の廃棄: 農薬の空容器、空袋等の処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等関連法律を遵守し、適切に行う。
- 13.2 容器の廃棄: 内容物を使い切った後、適切に処理する。

## 14 輸送上の注意

- 14.1 国連番号: 該当しない
- 品名: 該当しない
- 国連分類: 該当しない
- 容器等級: 該当しない
- 14.2 海洋汚染物質: 該当しない
- 14.3 MARPOL73/78 附属書II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質: 該当しない
- 14.4 輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策: 包装、容器が破損ないように水濡れや乱暴な取扱いを避ける。
- 14.5 国内規制がある場合の規制情報: 陸上規制情報: 該当しない  
航空規制情報: 非危険物  
海上規制情報: 非危険物
- 14.6 応急措置指針番号: 該当しない

## 15 適用法令

- 農薬取締法: 農薬登録番号 第24186号
- 毒物及び劇物取締法: 該当しない
- 消防法: 該当しない
- 労働安全衛生法: 第57条(表示対象物質) 該当しない  
第57条の2(通知対象物質) 該当しない
- 化審法: 該当しない
- 化管法: 第1種指定化学物質 該当しない  
第2種指定化学物質 該当しない



製品名: ガーデンアーザラン液剤 (アシュラム液剤)

SDS No. A-1190

## 安全データシート

作成日 2019年2月26日

JIS Z 7253/GHS 分類マニュアル(改訂6版)に準拠

改訂日 2022年6月15日②

### 16. その他の情報

本SDSは保土谷UPL株式会社「グリーンアーザラン液剤」安全データシート(改訂日:2022年6月10日)をもとに作成しています。

本製品(農薬)の使用に関するお問合せ

石原テレホン相談室

0120-1480-57(フリーダイヤル)

※石原バイオサイエンス(株)の全国の支店のうち、最寄りの事業地につながります。

公益財団法人 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)

中毒110番 一般市民専用電話 (大阪) 072-727-2499(情報料無料)

365日24時間対応

(つくば) 029-852-9999(情報料無料)

365日9~21時対応

中毒110番 医療機関専用有料電話 (大阪) 072-726-9923(1件2000円)

365日24時間対応

(つくば) 029-851-9999(1件2000円)

365日9~21時対応

医療機関の方が一般市民専用電話を使用した場合、情報提供料は有料(1件につき2,000円)となります。

この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253:2019に基づいて作成しています。

#### 記載内容の取扱い

本SDSの記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであり、特別な取扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

記載内容は情報提供であり、保証されるものではありません。